

**登校拒否の子の声から大人が学ぶ場
【トーキョーコーヒー】を全国に作り、教育の選択肢を！
2022年7月25日よりクラウドファンディング挑戦開始。**

アトリエ e.f.t. (大阪府大阪市 / 奈良県生駒市_代表: 吉田田タカシ) は、2022年7月25日(月)より、登校拒否の子から大人が学び、教育の考え方をアップデートする活動、「トーキョーコーヒー」(登校拒否のアナグラム)をスタートさせる。「トーキョーコーヒー」とは主に学校に行かないと決めた子どもを持つ親などが集まり農業、ダンスなど様々な活動をする中で子育てなどについて学び合う場所。そして学校に行かない子ども達が安心して過ごせる居場所でもある。このトーキョーコーヒーを全国に広げ日本の教育システムを進化させることを目的としており、スタートと同日付からクラウドファンディングを実施し、支援者、主催者を募る。



【トーキョーコーヒー】詳細はこちらからご覧ください。

クラウドファンディングページ : <https://camp-fire.jp/projects/view/605430>

ホームページ : tkcf-tokyocoffee.com (2022年8月1日公開予定)



[本プレスリリースへのお問い合わせ]

アトリエ e.f.t. TEL. : 06-6764-6086 Mail : tkcf.youkoso@gmail.com

プロジェクト背景

現在、日本には「登校拒否」の子ども達が約 20万人いるとされている。(過去最多)
最大の問題は「子どもの不登校」ではなく、「大人の無理解」

学校に行かないと決めた子供達の声こそ、
次の時代を切り拓く考え方がつまっています。

大人は子どもたちの声から学ばなければいけません。

そして役割を終えた現在の教育を
僕らの時代でアップデートする責任があります。

僕がこどもの頃は、人権侵害のような校則に縛られ、皆と同じように行動する事を強いられ、数字で評価される。そして正しい答えを暗記すればシアワセになれる!という「正解信仰」... そんな学校生活に僕はプライドを削がれながら過ごし、この教育システムが人生を豊かにすると到底思えずに苦しんでいました。

(それを救ったのがアートや音楽だった)

あれから 30 年経って令和。暗記どころか情報はポケットの中で日々更新され、記憶、反復、情報処理は AI の役目になり、多様な経済圏が生まれ、価値観も多様化するフリースタイルな時代がやってきた!

ところが学校にはまだまだ不可解な校則もあるし、「学力」という物差し一本で子ども達を測り、数値化しています。子ども達が、そんな学校に息苦しさを覚え、勇気を振り絞って「学校に行きたくない」と叫べば、たちまち世間から「不登校児」「落ちこぼれ」「問題児」の烙印を押され、親は悩み悲しんで、「子育てを失敗したのか」と落ち込んでしまう。「甘やかすと癖になる!」と無理矢理学校に連れて行ったり、障害を疑って病院に連れて行ったり... 結果、大切な個性を持った子どもが「自分は悪い子だ。」と自己肯定感を下げていきます。

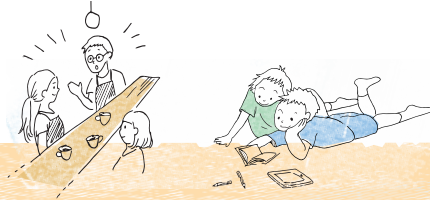
僕は自身が営むアートスクール、アトリエ e.f.t. で 25 年近くこういった事例と向き合ってきました。

最大の問題は「子どもの不登校」ではなく、「大人の無理解」です!

日本全体が教育に対する考え方をアップデートして、子ども達が大切な個性や肯定感を損なわない為に「トーキョーコーヒー」を始めよう! 【文: 吉田田カシ】

Tokyo
COFFEE

各地の拠点を主催する人は、研修を1回受ける事が条件。
30,000円でライセンスを付与。
誰もが気軽に活動開始できる仕組みで、全国に拠点をつくります。



学校に行かない子を持つ親や趣旨に賛同する大人達が集まって、ワイワイ楽しく活動する場所。(農業、料理、ヨガなどなんでもアリ)

表向きは「こどもの居場所」ではなく、「おとなの活動場所」です。

そうすることで子ども達は、行かなければいけない場所ではなく、お母さん(お父さん)が活動してる場所に遊びに行く感覚。

そこでは、子ども達が自由にそれぞれの時間を過ごし、肯定的な大人との信頼関係の中で過ごす。もちろん学校に戻ってもOK。

第1フェーズ

おとな

トークョーコーヒーは子どもの居場所じゃないよ!お母さんの活動の場所(という建前)だから、カフェでも畑でも味噌づくりでも何でもいからワイワイつくる!

子ども

子どもにとってはただの自由時間。ゲームしても、マンガ読んでても全然OK!むしろ頑張ってるゲーム本気で応援したい!

第2フェーズ (~数ヶ月)

おとな

熱中できる事が見つかって子育ての悩みも軽減。大人の対話の時間もあって教(共)育の考え方アップデート中

子ども

子どもと大人の信頼関係ができてきた。

第3フェーズ (半年~数年)

おとな

教(共)育の考え方アップデート完了。
子ども達を均質化する教(共)育から、個性を伸ばし、将来の幸せと繋がった教(共)育へ進化する為に社会に働きかける。

子ども

個性を尊重されて、安心して学べる環境が整った事がわかると主体性が芽生えて、さまざまな物事から学び始める。
昆虫博士になる子や、5教科の勉強をしたいと言う子も出始める。

第4フェーズ (数年~)

おとな

子どもと仲間になり子育てが楽しくなる!
学校や行政と連携して学びのバリエーションをつくる事に成功!
ハイ最高!

子ども

自己肯定感アップ!
人生を自分ごととして捉えて意欲を持って生きていく。

トークョーコーヒーが 目指す3つの事!

1.

全国に大人がイキイキ活動できて学び合える拠点を100ヶ所つくる!

2.

全国の拠点では子ども達の個性が尊重され、安心して過ごせる。

3.

みんなの活動を通して、学校教育を進化させるムーブメントを起こす!

クラウドファンディング

「トーキョーコーヒー」は応援グッズのほかに、クラウドファンディングの支援で TKCF のサポーターやスポンサーになっていただけのリターンを用意しています。また「吉田田タカシをトークショーに呼べる権」「アトリエ e.f.t. の研修会」などもあります。詳細はクラウドファンディングページをご覧ください。

クラウドファンディングページ : <https://camp-fire.jp/projects/view/605430>



応援コメント



生駒市市長 小紫雅史

生駒市は、市民・事業者、いろんな人と一緒に、「不登校」という概念のないまちづくりを進めています。「不登校になったらおしまい」「親の義務を果たしていない」なんて考え方を変えていきたい。子どもたちはもちろん、いろんな人が楽しく時間を過ごし、成長できる場や機会をまちじゅうにいっぱい創りたい！ダダさんと TKCF は、多様性を楽しみながら街を盛り上げてくれる、僕たちにとって最強の仲間です！



作家・社会活動家 藤原ひろのぶ

コロナをきっかけに学校へ"行かない"という選択をする子どもが増えましたが、それはコロナと言う名の感染症が原因ではなく、子どもたちを取り巻く生活環境の弱点を、コロナが暴いただけと思っています。そしてこの騒動で、最も大きな被害を被った子どもたちのケアはほとんどなされないまま、大人中心の対策がばかりが目につきます。

未来とは子どものこと。

子どもを大切にしない社会は破滅に向かいます。

その子どもの居場所を、大人も楽しみながら創り出そうとしているトーキョーコーヒーの活動に心から賛同しています。

自宅や学校だけではなく、第三、第四の場が当たり前のように存在する社会が実現することを願って応援のメッセージとさせていただきます。

[本プレスリリースへのお問い合わせ]

アトリエ e.f.t. TEL. : 06-6764-6086 Mail : tkcf.youkoso@gmail.com



吉田田タカシ

- ・「つくるを通していきるを学ぶ」学びの場【アトリエ e.f.t.】主宰
(現在は大阪校、生駒校があり約 200 名のメンバーの学びの場となっている。)
- ・バンド 【DOBERMAN】 ボーカル作詞担当
(国内外問わず様々なライブツアーやフジロックなどの大型フェス多数出演。2020 年リリース木梨憲武との共作「ホネまでヨロシク」にて作詞を担当。)
- ・デザイン (紙ものや WEB デザインから住宅、店舗などの空間デザインまで)
- ・放課後等デイサービス 【bamboo】 を手掛ける株式会社たのしいのちがけ 代表取締役
(発達障害と呼ばれる子ども達の型破りな才能を見出し伸ばすスクール)
- ・【まほうの다가しやチロル堂】 オーナー
(子どもに情け無い思いをさせずに孤独貧困などの問題を解決する機能をもった駄菓子屋。地域で子どもを育てる・見守る)
- ・【トーキョーコーヒー】 主宰。
登校拒否のこどものアクションから大人が学び、教育の考え方をアップデートする場所を全国に 100 ヶ所つくり、画一的な教育システムを塗り替えるムーブメントを起こすべくプロジェクトを立ち上げる。



アトリエ e.f.t.

アトリエ e.f.t. は、1998 年に代表の吉田田タカシによって大阪で創設され、大阪上町校と奈良生駒校の 2 校があり 4 歳から大人まで約 200 名のメンバーが通っています。「つくるを通していきるを学ぶ」を教育の基本方針とし、アートやデザインから派生する様々な創造的体験のプロセスから、人がまだ言葉にならない意味のある感覚 (フェルト・センス) にフォーカスする事などを体得し、自分の独自性を磨き、唯一無二の自分をつくりあげ、たのしく社会と関わりながら、豊かな人生を切り拓いていくスキルを身につける事を目的とした団体です。

<http://eftosaka.com>